

# Merit THINK

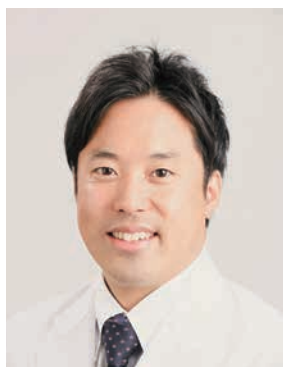
Vol.17 -Elation5™-

## 逆流性食道炎およびPOEM後の食道アカラシアにおけるバルーン拡張術

昭和大学江東豊洲病院 / 島村 勇人 先生 / 西川 洋平 先生 / 井上 晴洋 先生

### Introduction

はじめに



島村 勇人 先生

昭和大学江東豊洲病院  
Austin Health,  
University of Melbourne

#### 昭和大学江東豊洲病院 消化器センターのご紹介

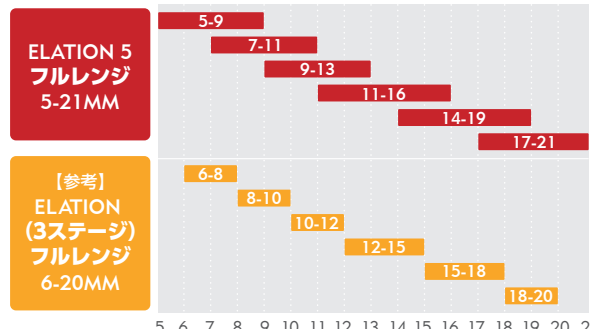
昭和大学江東豊洲病院 消化器センター（以下、当院）では、食道アカラシアや逆流性食道炎をはじめとする多くの食道良性疾患患者の診療を行っている。食道アカラシアには経口内視鏡的筋層切開術（以下、POEM）を標準治療とし、逆流性食道炎に対する内視鏡的逆流防止術も実施している。当院では、これまでにPOEMを3500例以上、内視鏡的逆流防止術を250例以上施行している。これらの治療法は安全かつ有効であると考えているが、術後に食道の一時的な狭窄を呈する患者も一定数存在する。また、他の原因による食道狭窄も多く診療している。当院では、これらの多様な食道良性疾患を診療する中で、食道バルーン拡張術を日常診療の一つとして実施している。

#### 上部消化管狭窄に対する治療の一般論

上部消化管狭窄の診療では、問診で症状の程度を確認し、上部消化管内視鏡で狭窄の程度を評価することが重要である。原因が不明な場合もあるが、可能な限り病態を把握する必要がある。その上で、バルーン拡張術を検討する。拡張に際しては、適切なバルーン径の選定が必要であるが、その判断は容易ではない。穿孔リスクなどの偶発症を考慮して、可能な限り小さい径から1mmずつ段階的に拡張する方法が基本となる。

当院では、上部消化管狭窄に対する拡張において、拡張径が3段階のバルーンをこれまで使用していたが、最近、改良型消化管拡張バルーンである消化管拡張バルーンカテーテルElation5™（以下、Elation5）を導入した。従来のバルーンの拡張径が3段階（3mm）であるのに対し、Elation5では5段階（5mm）の拡張が可能であり、最小径の5mmから最大径の21mmまで幅広い拡張径に対応できる。実臨床において、これらの最端サイズを使用するケースは多くはないが、必要な症例での治療の選択肢が広がったと考えている。

当院は、逆流性食道炎や食道アカラシアなどの食道良性疾患に対して食道バルーン拡張術を行うケースが多いため、Elation5の拡張径の幅広さは有用である。特に、高度な狭窄に対しては5mm径の拡張が、食道アカラシアに対するPOEM後の軽度狭窄に対しては21mmの拡張が有用であると感じている。



Elation5は1つのバルーンで幅広い拡張径をカバーするため、厳密なサイズ選択が必要な症例における柔軟な対応を可能とし、利便性に優れている。1本のバルーンで拡張が不十分な際に2本目のバルーンカテーテルを使用する場合もあるが、Elation5では、その拡張範囲の広さにより、2本目のバルーン使用を避けやすく、経済的な負担軽減につなげられる可能性がある。

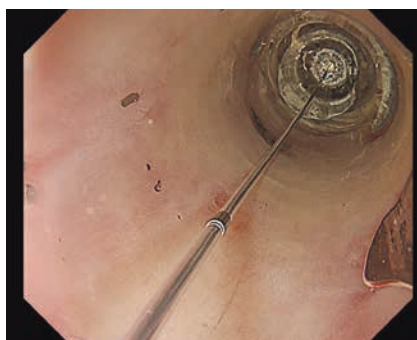
初回拡張時に最適な径を選択することは容易ではない。しかし、拡張径の幅広さにより、不十分な拡張を減らすことが可能であると考えている。さらに、Elation5の拡張開始段階は低圧(2~2.5atm)であるため、穿孔などのリスクが懸念される症例でも、慎重に拡張を進めやすい。また、デフレーションが速い点や内視鏡チャンネルからの引き抜き時の抵抗が少ない点も、手技の効率の向上に寄与している。デフレーション後にはバルーンがきれいに折りたたまれるため、再拡張のための挿入時の操作も容易である。この特徴により、治療用内視鏡スコープのみならず、診断用内視鏡スコープにおける拡張も可能となる。

実臨床においては、安全性が何よりも重要であると考えている。無理のない拡張を行い、かつ高い有効性を追求して、質の高い治療を提供することが求められている。

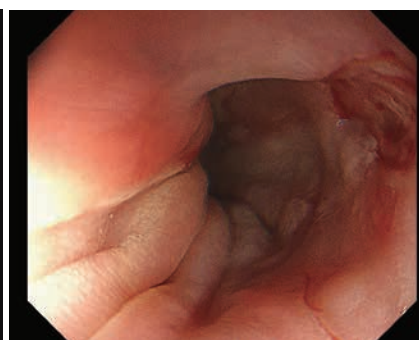
### 症例1 POEM後の胃食道逆流症(以下、GERD)による狭窄



POEM後の食道びらんによる狭窄

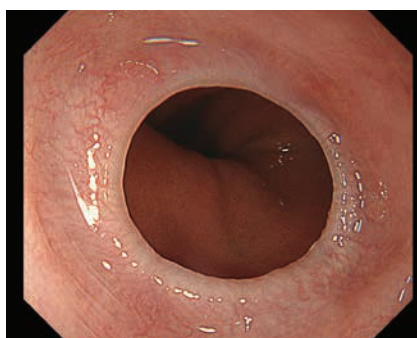


21mm径まで拡張した

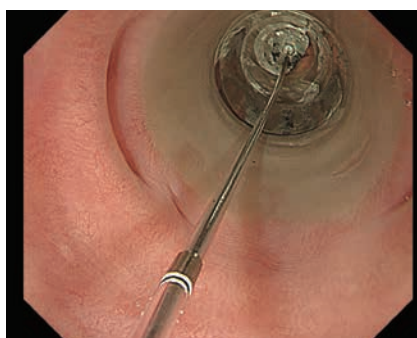


拡張により症状が軽快した  
POEM後GERD狭窄に対して有効だった

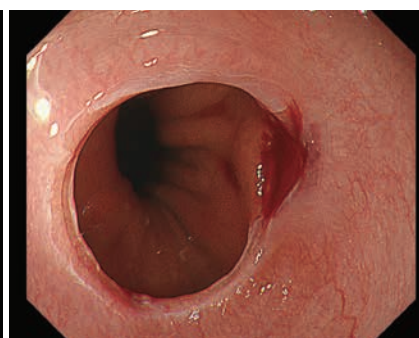
### 症例2 下部食道の膜様狭窄(逆流性食道炎起因性疑い)



GERD起因性の膜様狭窄



17mm径より段階的に拡張した



20mm径まで拡張した  
(5段階で段階的に拡張)

販売名: Elation食道拡張バルーンカテーテル  
医療機器届出番号: 13B1X10229MM0015

販売名: Elation ワイヤガイド バルーンカテーテル  
医療機器認証番号: 302ADBZX00050000

販売名: Elation 消化管拡張バルーンカテーテル  
医療機器認証番号: 303ADBZX00019000



Understand. Innovate. Deliver.™

製造販売業者

メリットメディカル・ジャパン株式会社

〒163-0531 東京都新宿区西新宿一丁目26番2号 新宿野村ビル

<https://www.merit.co.jp>

製品ご使用の際は、添付文書あるいは取扱説明書をご確認ください。

©2025 Merit Medical Systems. All rights reserved. All trademarks are property of their respective owners.



■ お問い合わせは、こちらのフォームをご利用ください。  
<https://www.merit.co.jp/contact-us/>

